

子どもの医療費はタダではありません

子どもの医療費は 健保組合や国が負担しています



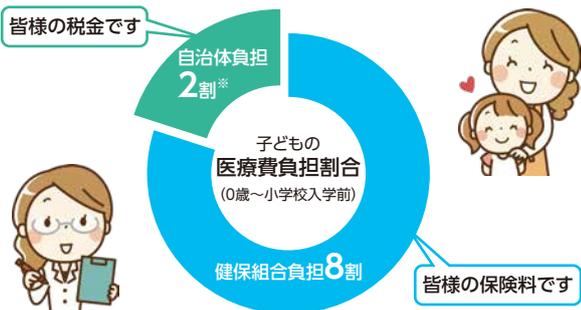
☑️ 子どもは医療費がかからない?

子どもが医療機関にかかったとき、窓口の負担がないことがあります。そのため、子どもの医療費はタダだと誤解されがちですが、子どもの受診にも医療費が発生しています。

医療費の自己負担割合は、小学校入学前であれば2割、小学校入学後は3割となっており、後の8割または7割は健保組合が負担しています。さらに、全国の自治体では、子どもの医療費について独自に助成制度を設けて自己負担を軽くしているのです。



☑️ 子どもの医療費はこうなっています



*自治体負担は独自に制度を設けて実施しているため、対象年齢や所得等により補助される額が異なり、自己負担が発生する場合もあります。

☑️ 時間外受診は大人より高額に!

子どもの具合が悪くなると不安になり、病院へ駆け込みたくなりますが、夜間や休日の救急外来受診の9割以上が軽症であるというデータもあります。

医療機関の診療時間外に受診する場合、初診料や再診料に加えて割増料金が加算されます。特に6歳未満の子どもの場合は6歳以上より割増料金が高額になります。

●時間外・深夜・休日加算(6歳未満の場合)

	診療時間内の場合		診療時間外の場合		
	乳幼児加算*	時間外加算 医療機関が表示する 診療時間以外	休日加算 日曜・祝日・ 年末年始	深夜加算 午後10時~ 翌日午前6時	
初診料	2,880円 (2,880円)	750円 (加算なし)	2,000円 (850円)	3,650円 (2,500円)	6,950円 (4,800円)
再診料	730円 (730円)	380円 (加算なし)	1,350円 (650円)	2,600円 (1,900円)	5,900円 (4,200円)

*「乳幼児加算」は「時間外加算」「休日加算」「深夜加算」が加算される場合には加算されません。
※()内は6歳以上の場合に加算される金額

☑️ 安易な受診は保険料の引き上げや増税につながることも

子どもの医療費は安いからといって安易な受診を繰り返していると、医療費はどんどん膨れ上がり、結果的には「保険料の引き上げ」や「増税」というかたちで家計の負担増に跳ね返ってくるかもしれません。



☑️ 電話相談を利用してみよう

明らかに緊急を要する場合は別ですが、子どもの様子をしっかりと観察して診療時間内の受診でも問題がないか検討しましょう。

しかし、緊急を要するかしないかの判断は難しいものです。夜間や休日、医療機関を受診するか迷ったときは、「こども医療でんわ相談」などを利用してきましょう。



●こども医療でんわ相談

全国どこからでも#8000をプッシュすると、お住いの都道府県の相談窓口へ自動転送され、小児科医師、看護師から子どもの症状に応じた適切な対応の仕方や受診する病院等のアドバイスを受けることができます。

利用できる時間帯等は都道府県によって異なります。詳しくは下記のサイトをご覧ください。

▶子ども医療電話相談事業(#8000)について……………▶
(厚生労働省)



●こどもの救急

発熱やけいれん、吐き気など各症状ごとのページに書かれている具体的な症状をチェックボックスで選ぶと、対処方法などを回答してくれるウェブサイトです。(監修:厚生労働省研究班/公益社団法人 日本小児科学会)

▶「こどもの救急」ホームページはこちら……………▶
(公益社団法人 日本小児科学会)



☑️ ジェネリック医薬品に替えてみよう

ジェネリック医薬品は、新薬の特許期間が満了したあとに発売される後発医薬品のことです。安全性・効き目・品質は新薬と同等で、厚生労働省の品質基準をクリアしています。価格は新薬より約2~7割安く、医療費を節約することができます。ジェネリック医薬品を活用して、上手に医療費を節約しましょう。



POINT! 大切な保険料や税金をムダ使いしないために

大切な保険料や税金をムダ使いしないためにも、安易な受診等をしない工夫をしましょう。

- 加算がかからない「平日・昼間」の受診を心がけましょう。
- 受診を迷ったときは「子ども医療電話相談#8000」を利用してきましょう。
- 薬は「ジェネリック医薬品」を選びましょう。



野菜は苦手?!

子どもだけでなく、大人でも苦手な人が多い野菜。しかし、野菜は健康を維持・増進する上で欠かせないものです。野菜にはビタミンやミネラル、食物繊維が多く含まれていますが、これらの栄養素は体内で生産されないため、不足すると体にさまざまな不調が出てきてしまいます。野菜を摂ることで得られる健康効果を知り、少しでも野菜を摂れるよう工夫してみましょう。



詳しくは
WEBで▶

